

【山川 恒雄】
25-3820



たがしま21



【澤本 長俊】
38-2153

不透明な入札執行は許されない！

市民の皆さんの大きな期待が寄せられている高島病院新築事業において、設計業務を専門知識・技術力・アイデア・医師の意見を十分斟酌して、総合的に優れた業者を選定したいとの観点から、新たにプロポーザル方式により業者選定を行った。にもかかわらず、いつの間にか実施設計の段階において改めて入札方式により業者選定が行われていた。更に、その入札方式において、予定価格の約80%の業者が失格という、通常では考えられない結果となっていた。わが会派の質問に対して、『市の提示した予定価格は国の基準の約70%の額であるため、失格ラインを引き上げた』との市の答弁であった。それでは誰が、その基準の70%であるとの積算を行ったのか。市の職員に、70億円という多額の建築額の積算が果たしてできるのか。わが会派の調査では、国においても実体として基準額の70～80%が予定価格となっている。このような不透明な入札執行が許されてよいものか。西川新市政にとって大変重大な問題である。

農業

エコカー

太陽光発電



緑の社会づくり

林業・屋上緑化など

エコ金融

エコ・ポイント

今こそ
グリーン産業革命、
世界は低炭素化競争の
時代に

高島公明会

小島 洋祐

高島市民クラブ

八田 吉喜

市民のための市政展開

高島市議会2期目。気分を一新させ臨んだ6月定例会は、22日間の会期をもって26日閉会しました。

市政2期目のキャプテン西川市長のカラーは、盤上に展開する「まちづくり」に向けたヨセと定石の活用、そして戦略的な布石を上手く打つ良さの中に表れています。

7月1日からは行政経験豊かな竹脇義成氏が副市長のポストに就任することも決まり、さらなる発展に向けた航海が始まりました。

市民のための市政とは、盤面を上手く大きく使い、効率的で効果のある施政を如何に展開するかであり、市長・副市長をはじめとする職員は、市民の期待に応えられる執行部となるよう頑張らなければならない。そのためには、高島市民クラブは前期で解決できなかった問題を取り上げ、解決への道標を見い出させます。

6月議会では、改築計画を進めている朽木小・中学校屋内運動場に関して質問しました。今後はマキノ・ドーマーや高島OBC、そして指定管理者の問題等を質し、市民の皆様にも市政の分かる活動をしていきます。

会派だより

高島新政クラブ

財政支援策として政務調査研修を実施！

会派では、4月16日及び17日に「弱小自治体の財源充実に係る地方交付税措置の充実について」及び「公立病院に関する財政措置及び医師確保について」政務調査研修を実施しました。

弱小自治体の財源充実に係る、総務省自治体交付税課の伊藤理事官に、以下の項目について講義頂きました。
・平成21年度地方財政計画のポイント
・地方交付税等の一部を改正する法律案の概要

- ・地域雇用創出推進事業
- ・地方再生対策費
- ・過疎・辺地対策
- ・地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金
- ・地域活性化・生活対策臨時交付金
- ・経済危機対策

また、公立病院に関する財政措置について、総務省自治体交付税課地域企業経営企画室の辻井課長補佐に、以下の項目について講義頂きました。
・公立病院に関する財政措置のあり方検討会報告のポイント

- ・病院事業等に係る地方交付税措置
- ・公立病院に関する財政措置の改正要綱
- ・病院事業に係る地方交付税措置の主な改正案について
- ・最近の公立病院改革の主な事例

医師確保について、厚生労働省医政局指導課（医師確保等地域医療対策室）の船木室長補佐に、以下の項目について講義頂きました。

- ・医師派遣の推進等
- ・勤務医師等の勤務状況の改善・業務負担の軽減
- ・医師と看護師等の協働・連携の推進
- ・臨床研修病院等への支援

いずれの研修も、厳しい市の財政状況を勘案し、講義をお願いしたもので、質疑応答を通して市の実情を伝えると共に、財源充実に係る熱く要望を伝えました。



信頼される高島病院新築めざし県下病院を視察



高島病院新築に向け、市民に信頼される病院に、党議員団は市内外で活動を強めています。五月には彦根・近江八幡共産党市議団と交流し、彦根市民病院を訪問。ここでも医師・看護師不足が悩みで、現在産科分娩が出来ず、助産婦産院が開設されています。事務長は「経営は厳しいが、専門スタッフの配置に努力している。特に医事課や会計課は、専門正規職員で充実に努めている」と語られました。早速6月議会で、医事課の改善を求めました。



また、朽木小・中学校体育館が木造建築で発注されることから、多賀町の大徳小学校を訪問。地元杉で建設の体育館は、すだれ式梁部の維持管理が

日本共産党 高島市議員団

なく、鉄筋RC工法より安価に建設出来たことなど、関係者の説明を受け、乾燥技術の向上や地元建築業者の参画など、苦勞話が朽木体育館建設にも生かせる調査でした。

